

アストのなっとく講座

～気を付けて！
よくある保険の大間違いのお話 編～

 寿寿 (じゅじゅ)・・・しっかり者のお姉さん猫
 はっば・・・わがまま、気まぐれな妹猫

 私たちの生活にはリスクがつきもの！そんな不安を解消するのが保険よね。

 保険に入っていれば安心～。だからなあんも心配いらない♪

 ……本当に、安心な保険なら、ね。
ご自身の生活スタイルに合った、適正な保険に入っている自信はある？ちゃんと確認していないと、とんでもない落とし穴に落ちちゃうかも。

 し、心配になってきた……。

 そんなあなたのために！保険の間違い『あるある』をいくつかご紹介します。

①嫁に行った娘が時々帰ってきて、実家の車を運転。
実家の車は、家族限定で保険がかけてあるから安心。

 はい！間違い！
お嫁に行った娘さんは、「家族限定」の範囲外なの。
結婚している別居のお子さんは、家族限定の範囲には入らないから注意して。家族限定の範囲は「配偶者・同居の親族・別居の未婚の子」までよ。

 んもう……紛らわしいにゃあ……!!!
最近、誤解を招くから「家族限定」自体を廃止する保険会社もあるみたいね。

②車を2台所有。いつも使う車は保険をかけているが、あまり使わないもう1台は保険をかけていない。いつも使う車にかけている保険の、「他社運転特約」でカバーできるでしょ？

 はい！間違い！
他社運転特約は、「借用の車」に限り適用されるの。
つまり、車の所有者が本人や配偶者、同居の親族である場合は対象外よ。ちなみに、運転中に限り補償されるから、借用の車であっても駐車中は対象外に。

③家は高台に建っている。床上浸水の心配はないから、水災補償はいらないかな。

 はい！間違い！
水災補償の補償範囲って、床上浸水だけじゃないのよ。高台って、土砂崩れが心配じゃない？
土砂崩れは水災補償での支払いだから、水災補償を外してしまうと支払対象外になってしまうわ。水災補償って、外すと保険料が安くなるの。なんとなく外しちゃうことも多いのよね……。

 あと、火災保険は建物だけじゃなくって家財の保険も気にしないとダメよ！火事が大きくなる前に消えて、建物の損害はそうでもなかったとしても家財は消火活動で水浸しになっちゃう。これじゃ、もう使えないにゃ……。

 住宅ローンを組むときに加入する火災保険には、家財は含まれ

ていないことが多いわよね。建物が無事で家財だけの損害であっても、買い直すとなるとかなりの額に。保険に入ったから安心。と思っていたけど……家財が何もカバーされていなかった!?なんてことの無いように、しっかりチェックしてみてくださいね。

④昔、生命保険にはしっかり入った。だから一生涯安心だ！

 はい！間違い！
古いタイプの保険は、保障が80歳で終了するものが多いの。〇〇共済とかは特にね。80歳で補償が切れて、新たに入りなおそうと思っても基本的には加入可能年齢をオーバー。また、既に病気があったりして新たな保険には入れない可能性が高いわよね。仮に入れたとしても、保険料がものすごく高額に……。

 ひええ。一番保障が必要な時期に放り出されちゃうなんて……ガクガクブルブル……。そうじゃなくっても、生命保険も日々進化して安いいものが買える時代。めんどくさがらず、しっかり最新情報をチェックするのよ！家計の見直しにもなるにゃ！

 万が一をカバーするための保険なのに、ちょっとした間違いで全く意味のないものになっちゃった！なんて……勿体なさすぎます。皆さんも、是非確認してみてくださいね。

アストのほけん ☎ 0120-57-2760

長野県諏訪市南町10-5 ■定休日/日曜日・祝日 ■営業時間/10:00～19:00
E-mail:ast@view.ocn.ne.jp HP:https://astnohoken.com/